相当読み応えのあったものは？

宮本百合子

青空文庫

最近よんだものの中で（一）「強制収容所の十三ケ月」ヴォルフガング・ラングホフ著・舟木重信、池宮秀意共訳（創芸社）（二）「巣の中の蜘蛛」千田九一訳（宝雲社）などからつよく印象づけられました。（一）はナチスの非人間的な強圧に対してドイツの民主的な人々がどんなにたたかったかということについて感銘しました。日本の政府はこの強制収容所のまねをして予防拘禁を人民強圧の方法としたのですから。（二）落華生という中国作家は魯迅ともちがう角度で中国の女性のめぐりあわせに対する非抵抗の底にある抵抗力のつよさを語っています。

〔一九四七年八月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集　第十七巻」新日本出版社
　　1981（昭和56）年3月20日初版発行
　　1986（昭和61）年3月20日第4刷発行
初出：「日本読書新聞」
　　1947（昭和22）年8月6日13日合併号
入力：柴田卓治
校正：磐余彦
2003年9月15日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

相当読み応えのあったものは？

宮本百合子

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/